



一問一答方式による

# 一般質問

学校におけるアレルギー疾患  
に対する取り組みについて



岩沼政策  
フォーラム  
櫻井 隆

**問** ぜんそくについて緊急時の対応を伺う。

**教育長** 第一に正確な状況把握と迅速な応急処置であり、第二に関係機関との連絡調整です。学年の初めに、一人一人の児童・生徒の主な症状や対応の仕方等の情報を共有し、保護者指定の医療機関を確かめています。緊急時には保護者と確認を取りながらマニュアルに基づいて対応しています。

## 授業で配慮してるか

**問** アトピー性皮膚炎について体育の授業、学校生活等でのような配慮を行っているか。

**教育長** 体育の授業での配慮事項としては、ほこりや汗の処理、紫外線対策や水泳指導時の対応があります。保護者や本人から申し出がある場合には、マスクや保湿クリーム、せつけん等の利用、または体育を中止することもあります。ほこりが原因の場合は掃除免除、動植物については接触をさせない方策も場合によっては考えています。一人

一人を大切に对应しています。

**問** アナフィラキシーについて緊急時の対応を伺う。

**学校教育課長** 第一点はエピペンの使用、第二点は保護者と連絡を取り合って迅速に救急車で搬送することです。

**アナフィラキシー** ハチ毒や食物、薬物等が原因で起こる、急性アレルギー反応のひとつ。エピペン<sup>®</sup>アナフィラキシーに対する緊急補助治療に使用される医薬品。

## 学校給食メニュー



岩沼政策  
フォーラム  
高橋 孝内

**問** 中国ギョーザ中毒事件で食材を外国産から、国内産に切り替えていると報道されたが岩沼市の現状はどうか。

**教育長** 3月中旬の調査で、中国産の食材4品を切り替えました。その後は献立の段階で、随時中国産のものを中心に切り替えています。

## 米飯を増やせないか

**問** 穀物高騰で、パン、めん類がかなり値上がりしている。食文化、食育を考え、米飯給食を

増やす考えはあるか。

**教育長** 単価で比べますと、米の方が1食当たり10円から20円高いのが現状ですので、現在の米飯給食週3回が妥当だと考えています。

**問** 岩沼市の給食費はいろいろな努力して据え置きであるが、今後の見通しはどうか。

**教育長** 状況が大きく変わってくれば、新たな対策を考えることとなります。

給食費は、小学校1食270円で平成10年から据え置き、中学校1食315円で平成5年から据え置きです。今年度についても何とかやりくりして据え置きで乗り切れそうな見通しです。栄養士、調理員が値段を下げるために大変努力をしています。調味料は共同購入、値上がりが予定されている小麦等についてはまとめ買い、冷凍食品やデザートは手作りに変え、安全でおいしくする努力をしている点をお認めいただきたい。

## 入札制度の対応について



維新  
梶谷 洋夫

**問** 岩沼市のこの数年の入札の

落札率（落札価格）を総合的に見て、宮城県・仙台市と比較し非常に高いところにある（平成18度落札率、宮城県79・5%、仙台市84・8%、岩沼市92・4%）が、市長はどのように受け止めているのか。

**市長** 市の公共工事等の発注は標準積算書により算定した価格を基に予定価格を定めて入札を執行しています。落札率は、設計に基づく適正な積算と公正な入札による結果です。発注者側にとっては安い方が税金の有効活用の一面もありますが、ルールにのっとって行っています。結果は当然正しいということですので。工事規模や状況が違うので宮城県や仙台市との比較はどうかと思います。

## 岩沼方式検討すべき

**問** 厳しい財政下での入札落札率を下げるため、新たな岩沼方式を検討すべきではないか。

**市長** 行政として正当なルールで行われており、何の問題もないので入札落札率を下げる方式の検討は難しいと思います。入札制度の目的である公平性及透明性を十分確保した上で、より競争性を高める方策は検討していく必要があると思います。